

諸法実相抄

御書新版 1793 3行目〜4行目
御書全集 1361 11行目〜13行目

行^{ぎよう}学^{がく}の二^に道^{どう}を^はげ^励み候^{そうろう}べし。行^{ぎよう}

学^{がく}た^絶えなば^{ぶつぽう}仏法^{ぶつぽう}は^ある^べか^らず。

我^{われ}も^いた^し、人^{ひと}を^も教^{ぎよう}化^け候^{そうら}え。行^{ぎよう}

学^{がく}は^{しん}心^{じん}より^おこ^起る^{そうろう}べ^く候^{そうろう}。力^{ちから}

あ^らば^{いち}一^{もん}文^{いっ}一^く句^くな^りと^もか^たら^語

せ^た給^もう^べし。

通解

行^{ぎよう}学^{がく}の二^に道^{どう}を^はげ^励んで^いき^な

さい。行^{ぎよう}学^{がく}が^た絶^たえて^しま^えば

仏^{ぶつ}法^{ぽう}は^ない。自^じ分^{ぶん}も^い行^{おこな}い、人

を^も教^{ぎよう}化^けして^いき^なさい。行^{ぎよう}

学^{がく}は^{しん}心^{じん}か^ら起^{おこ}る。力^{ちから}が^あ

る^なら^ば一^{いち}文^{もん}一^{いっ}句^くで^あつ^ても

人^{ひと}に^かた^た語^{かた}つ^てい^きな^さい。